



病院探訪第3弾!! 中央臨床検査部から



臨床検査は大きく検体検査（患者さんから採取した血液・尿・組織などを扱う検査）と生理機能検査（患者さんの身体に直接行う検査）に分けられます。検体検査には細菌検査や病理検査も含まれます。

今回はあまり患者さんの目に触れない、検査室内の様子をそれぞれの分野ごとに紹介していきます。

生理機能検査室

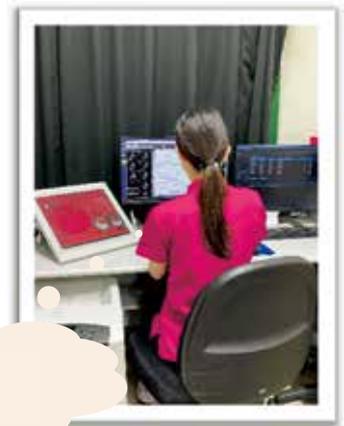
生理機能検査は生体の機能を調べる検査です。人から発せられる生体信号を読み取ったり（心電図・脳波など）、超音波を用いて身体の内部を読み取ったり、担当者が患者さんに直接接して行います。



そこで息をとめてー

こちらは心臓の超音波検査の様子です。できるだけ患者さんの負担にならないよう、迅速・正確な検査を心がけています。

記録した画像をさらに専用端末で計測・解析し、コメントをつけて報告します。



前回との変化は・・・



検査時、患者さんに体位変換や息止めなどをお願いすることがあります。正確な検査のためご理解ご協力をお願いいたします。



検体検査室

患者さんから採取した検体（血液や尿などの材料）を一般検査、血液検査、生化学・免疫検査、輸血検査の各部門で検査を実施します。
医師が診察する上で必要不可欠となる検査データを臨床に報告しています。



一般検査・血液検査

顕微鏡を使って血液や尿
胸腹水などを観察します！
細胞の形や数を観察することで
様々な疾患を見つける
ことができます！



生化学・免疫検査

血液や尿中に含まれる物質を
測定することで全身の状態を
知ることができます。
また、精度の高い検査値を臨床に
報告できるよう
データの管理も行っています。



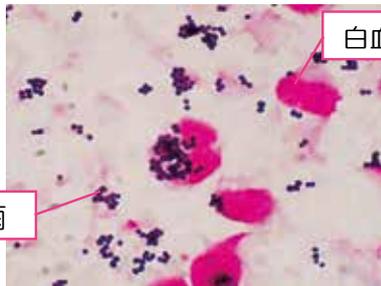
輸血検査

自動化が進んでいる現代でも手で
検査を実施することがあります。
私たちの手技や知識が
そのまま検査結果に直結するので
日々スキルアップに励んでいます。

細菌検査室

細菌検査室では感染症の原因となる細菌（病原菌）がいるかどうかや、病原菌にはどういう薬が有効なのか（薬剤感受性）などの検査をしています。

取り扱う検体は尿・喀痰・便・膿などです。
検体をグラム染色し、細菌がいるかどうかなどを顕微鏡で観察します。
検体を寒天培地に塗って、培養器に一晩おき細菌を発育させます。



白血球

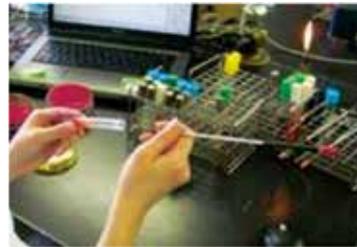
細菌



寒天培地に発育してきた細菌を観察します。
病原菌を疑うコロニーを選択して増やし、必要に応じて培地を追加します。

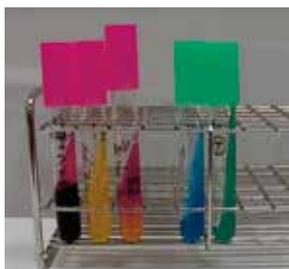


コロニー
(細菌の集団)



1種類の細菌からなるコロニーの集団（純培養菌）を得たら、細菌の名前を調べる検査（菌種同定）や薬剤感受性検査に進みます。
薬剤感受性検査は病原菌と抗菌薬を合わせて、感染症に効果のある薬を調べます。

細菌の生化学的性状を
確認できる培地



自動で同定・感受性検査
を行う細菌検査装置
(VITEK2)



抗菌薬のまわりに細菌
が発育していない
効果あり



病理検査室

採尿や子宮頸がん検診、内視鏡検査や手術などによって患者さんの体から採取された細胞や組織を顕微鏡で観察し、良性・悪性の診断や病気の進行度を調べる検査をしています。

業務内容は大きく細胞診断と組織診断の2種類にわかれており、現在は臨床検査技師3人と病理医1人で日々の業務を行っています。

今回は組織診断にフォーカスして、日々どのようなことをしているのかお伝えしたいと思います。



中央臨床検査部では、患者さんから採取した検体を検査する検体検査業務と患者さん自身を検査する生理機能検査業務があります。検体検査は24時間対応して救急医療にも対応しています。コロナウイルス感染症パンデミックにもいち早く院内検査対応し、感染症対策にも貢献しました。

中央臨床検査部では、精度や信頼性の高い検査結果や情報を提供し、診療に役立つように努めています。またチーム医療として栄養サポートチーム、糖尿病療養指導、感染対策チームなどに参加し他職種と連携して、患者さんが安心して安全な医療を受けることができるように業務を行っています。

技師長 柘尾 茂

● お知らせ ●

在宅ケアに関わる職種対象の講座

西和MC在宅支援講座 (Web)

- 令和6年2月15日(木) 17:30~18:30
特定行為研修終了者 城戸由美



連携

医療職対象の講座

地域医療連携講座 (会場とWebのハイブリッド開催)

- 令和6年3月21日(木) 14:00~15:00
小児科 栄養管理部

*変更の可能性も
あります。詳細は
お問い合わせ下さい。



～ 第一駐車場閉鎖のお知らせ～

新発熱外来棟建設工事のため工事期間中、第一駐車場を閉鎖します。
工事期間中の駐車場のご利用は、第二駐車場、第三駐車場、臨時駐車場をご利用下さい。

工事期間※令和5年11月上旬～令和6年2月末

(※工事予定期間は変更になる可能性があります。)

大変ご迷惑を
お掛けしますが、
ご協力よろしく
お願いいたします。



★表紙掲載のロゴマークについて

奈良県西和医療センターは安全で良質な医療サービスを提供するため、国際基準を満たした品質マネジメントシステムを構築し、2022年12月12日にISO9001の認証を取得しました。継続的な改善活動に取り組んで「いい医療をより多くの患者さんへ」提供し、奈良県民に貢献します。

「ファミリー」は年に4回の発刊を予定しております。地域の皆様の健康に役立ち、親しまれ愛される紙面作りをめざしてまいります。「ファミリー」とは、フランス語で「家族」という意味で、病院の理念「患者さんを家族のように愛する」から情報誌の名前としました。

住民の皆様役に役立つ情報・当院との連携についてなど、地域の登録医の先生方の投稿をお待ちしております。詳細は地域医療連携室にお問い合わせください。

発行・編集

奈良県西和医療センター情報誌

発行日 令和6年2月1日

編集者 地方独立行政法人奈良県立病院機構

奈良県西和医療センター 広報委員会

〒636-0802 生駒郡三郷町三室1-14-16

TEL:0745-32-0505(代表) FAX:0745-31-1354(地域医療連携室)

